

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 情報処理システム科	1	コンピュータ概論(ITパスポート試験対策)	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
☒ 講義 ☒ 演習 ☐ 実習	太田 和之	☒ 有	☐ 無
[実務経験歴]			
・ コンピューターメーカーにてSE・プロジェクトマネージャとして32年間勤務。多数の企業向け業務システム開発プロジェクトを主導・完遂。 ・ 現在はITコンサルタントとして、中小企業や個人事業主を対象に、IT戦略立案や課題解決の支援、IT技術講習会の講師として300回以上の実績を有する。 ・ NPO法人代表としても活動しており、総務省事業や大手通信キャリア主催のシニア向けPC・スマホ講座において、多数の講師経験を持つ。			
単位数（授業の回数）	時間数☒	配当時期	必修・選択
2 単位 （ 30 回 ）	60 時間	☐ 前期 ☐ 後期 ☒ 通年	☒ 必修 ☐ 選択
[授業の目的・ねらい]			
・ コンピュータの種類、コンピュータを構成する機器、およびコンピュータ上でのデータ表現についてを学ぶ ・ コンピュータで利用されるソフトウェアについて学ぶ ・ コンピュータや周辺装置を組み合わせたコンピュータシステムについて学ぶ ・ コンピュータの技術要素として、データベース、ネットワークについて学ぶ			
[授業全体の内容の概要]			
①ハードウェア概要 ②ソフトウェアと情報メディア概要 ③システム構成の概要 ④データベース ⑤ネットワーク			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
I Tパスポート試験のテクノロジ系(IT技術)問題が解ける			
[準備学習の具体的な内容]			
予習：テキストの次回学習予定箇所を読んでおく 復習：授業中登場したキーワードについて、自分なりの説明文を書く 問題の反復練習を行う			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト 身につく！合格！I Tパスポート（インフォテックサーブ） I Tパスポート試験問題集（インフォテックサーブ） 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	ハードウェアの概要		
2回	コンピュータの種類、入力装置、出力装置		
3回	コンピュータの基本構成、プロセッサ、メモリ		
4回	補助記憶装置		
5回	記憶装置		

6回	入出力インターフェイス
7回	情報（データ）の表現、文字コード
8回	2進数
9回	まとめと振り返り
10回	集合/論理演算、確率/統計
11回	ソフトウェアと情報メディアの概要 1
12回	オペレーティングシステム、OSの種類
13回	ファイルシステム、バックアップ
14回	ソフトウェアパッケージ、表計算ソフト、ワープロソフト、オープンソースソフトウェア
15回	マルチメディア技術、マルチメディアのファイル形式
16回	まとめと振り返り
17回	グラフィックス処理、マルチメディア技術の応用
18回	ヒューマンインタフェース、Webデザイン
19回	システム構成の概要
20回	システムの形態
21回	システムの構成
22回	システムの評価指標、稼働率
23回	まとめと振り返り
24回	データベースの概要
25回	関係データベースの設計、データの正規化、関係データベースのデータ操作
26回	データベースの保全機能、リカバリ機能、NoSQLとビッグデータ
27回	ネットワークの概要
28回	ネットワークの基本構成、LAN間接続装置、通信プロトコル
29回	インターネットの仕組み、インターネットのサービス、通信サービス
30回	まとめと振り返り